



校訓『誠健勤和』



樹人

富良野西中学校

《学校だより》

令和7年10月24日

10月号

親孝行について

校長 千葉 良彦

先日、老齡の母を連れて温泉旅行に行ってきました。その話を同僚にしたところ、親孝行だねと言われました。思いがけない言葉にちょっぴり戸惑いつつ、“親孝行”について考える良い機会となりました。

子どもの頃を振り返ると、経済的には苦しい方の家庭だったと思います。父が健康を害して早くに亡くなったため、いわゆる生保レディをしていた母の給料が家計の支えでした。当時、通っていた高校は、授業料などを毎月現金で収めるシステムだったのですが、授業料免除の家庭の集金袋には、太いマジックで、大きな丸印が付けられていました。それを同級生に見られるのが嫌だったので、手で○を隠し、引け目を感じながら諸費を持参したのを覚えています。

兄は、高校卒業と同時に就職しました。その後、働きながら夜間大学に通い、レントゲン技師になりました。自分も、仕送りは望めないと思い、漠然と兄と同じ道をと考えていたのですが、「家から通える国立大学なら……」という母の言葉が契機となって、いまの自分にたどり着くことができたような気がしています。

当時の大学の授業料は半期で126,000円。“アルバイト代でなんとかできる”と思ったことを鮮明に覚えています。

母も90を迎え、年相応に衰えが見られてきました。そこで「生きている間に一度は行ってみたい」とたびたび口にしていた青森県の酸ヶ湯温泉に行ってきました。関東在住の兄も、運良く合流することができました。

本当に久々の親子水入らず。宿の部屋で、母がしみじみと言いました。

「子どもたちが、親に頼らず生活してくれている。母さんにとっては、それが一番の親孝行だよ。」

西中生には“社会に出たときに自分の力で幸せに生きていってほしい”。これが一番の願いです。そのために、予行練習の場である学校で、後期も引き続き、常にゴールの姿を思い浮かべながら適宜（てきぎ）振り返って、経験値を高めていってほしいと願っています。

10月の西中

ZERO 運動月別目標
「新しい役割に責任を
もって取り組もう」

月別 保健目標
「目の健康を
見直そう！」

2学年職業体験学習

10月16、17日の2日間で38か所の職場に分かれて職業体験学習を行いました。職業体験学習はキャリア教育の一環として生徒が「働くこと」や「生き方」について自分らしく考え、社会的自立に向けた力を育む学習です。実際の職場や仕事を体験することで、働くことの大切さや社会への貢献、職業選択の現実などを自分事として学ぶ機会となります。「なぜ勉強するのか」「学校で学ぶ力がどのように社会で役立つのか」など、学習と将来の仕事・生き方を結びつけて考える力が強まります。また、多様な世代・立場の人と協力する経験、社会の一員としての責任やマナー、地域や社会への貢献意識が養われます。保護者の皆様、コミュニティースクール協議会の皆様、同窓会の皆様には、大変お世話になりました。



職員玄関のオートロック化

10月14日（火）より職員玄関がオートロックになりました。これまで不審者侵入等の防犯対策として要望していたところですが、改修工事にあわせて設置いただきました。

インターフォンの位置も壁面にあったものが正面になり、利用しやすくなりました。

生徒の遅刻や来校の際は、インターフォンを押していただき、お名前をお伝えください。よろしくお願いいたします。

インターフォンはこちら



第35回吹奏楽部定期演奏会

第35回富良野西中学校吹奏楽部定期演奏会は、本校体育館を会場に行われ、地域の多くの方々が来場しました。

1部・2部構成で、例年同様に選曲や演出に工夫が凝らされ、観客が楽しめるプログラムとなりました。

吹奏楽ならではの迫力あるサウンドと、部員たちの息の合った演奏で会場が一体となる温かな時間が演出されました。3年生にとっては中学校生活最後のステージであり、演奏を通して部の伝統をしっかりと後輩へ引き継ぐ姿が印象的でした。

来場者や関係者の中には遠方から駆けつけた家族もあり、演奏会後には「感動した」「伝統の重みを感じた」との声が寄せられました。吹奏楽部の行事にとどまらず、地域とのつながりを深め、生徒たちが主体的に成長するキャリア教育的な意義を持った行事になっています。



武道推進モデル校（少林寺拳法）

数年前から『令和の日本型学校体育構築支援事業に係る武道推進モデル校』として、少林寺拳法について第3学年保健体育科で授業を行っています。富良野光明寺道院道院長の青木賢隆様を講師に示範指導をいただいております。

少林寺拳法とは、武道とはについて、講義を受けた後、基本の稽古などを行います。生徒も真剣なまなざしで話を聞き、活動をしています。



一部活動活躍の記録

【女子バレーボール部】 北空知地区中学校バレーボール大会はまなす杯 優勝 富良野・樺・上富野・龍胆谷
令和7年度富良野地区中学校新人バレーボール大会優勝 富良野・樺・上富野・龍胆谷
【ソフトテニス部】 スポーツの日記念大会 第3位 高橋、荒川ペア

富良野市小中学校音楽発表会

10月22日(水)に富良野市小中学校音楽発表会が開催されました。

本校からは、3年生が出演し、学年合唱「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」と「群青」を披露しました。

どちらの曲も、2、3年で学年合唱として学校祭で歌った思い出深い曲です。この発表会まで1か月以上の期間が空いてしまいましたが、しっかりと練習し、サンエーホールに素晴らしい歌声を響かせました。



令和7年度 中学生「税についての作文」

毎年、3年生が夏休みの課題として取り組んでいる「税についての作文」について表彰がありました。これは、将来を担う中学生が、税に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持ち、また、税について正しい理解を深めることを目的としているものです。

3年生からは多数の応募があり、優秀な作品には、富良野税務署長賞、富良野地方間税会会長賞、富良野地方青色申告会連合会会長賞、北海道税理士会旭川支部富良野部会会長賞などを授与し、11/20に校長室にて賞状及び記念品を贈呈される予定です。

北海道法人会連合会会長賞	「税」と「政治」私たちの未来	3年折館さん
富良野税務署長賞	観光税について	3年畠山さん
富良野地方間税会会長賞	日本の税金は高いですか	3年高橋さん
富良野地方青色申告会連合会会長賞	税の意義と私たちの責任	3年保勇さん
北海道税理士会旭川支部富良野部会会長賞	大阪万博と税金の使い方	3年伊藤さん

後期生徒総会

10月16日(水)に体育館で後期生徒総会を行いました。

生徒総会は、自分たちの学校生活をより良くするために、一人ひとりが考え、意見を交わし、決めていく場です。

生徒会活動や委員会活動は、自分の意見を形にし、活動の改善に関わるチャンスとして勇気を持って意見を言うこと、違う意見にも耳を傾け協力することが大切です。各学級より計画について質問があったことは大変頼もしく、一人ひとりの自主性や共同の力が積み重なり、より良い学校づくりへとつながっています。



一新職員紹介ーよろしくお願いします。

10月よりこれまで欠員となっていました教員、学校司書が新たに来られました。今後ともよろしくよろしくお願いいたします。

●大石公平先生 特別支援・1学年
ソフトテニス部
●四栗夕貴さん 学校司書



日没が早くなっています。特に暗い道は一人で歩かないことや、交通安全を意識する等、十分に気を付けてください。

11/3	月	文化の日	11/12	水	三者面談(全学年)-18日まで
11/4	火	全校集会 職員会議	11/23	日	勤労感謝の日
11/5	水	進路説明会(3年)	11/25	火	校内研修
11/6	木	学力テスト(3年総合C)	11/28	金	定期テスト(1,2年:5教科)